

2017年12月期 第2四半期

決算短信補足資料

ArTra

アトラ株式会社

証券コード：6029

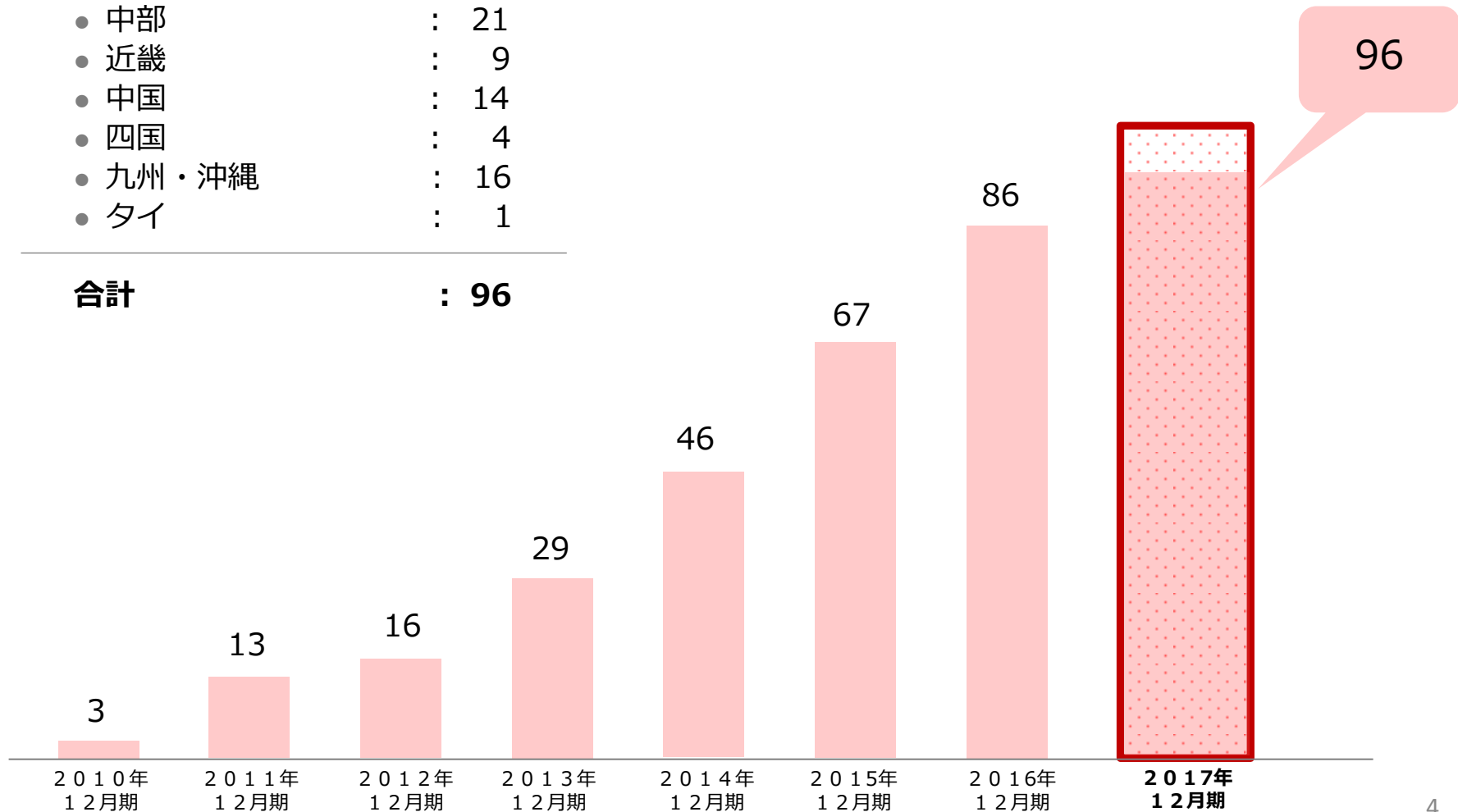
**2017年12月期
第2四半期
実績**

- 増収、経常増益
売上高**1,852,415千円(23.3%増)**、経常利益**142,053千円(21.1%増)**
- 機材、消耗品販売の売上高が拡大
- ほねつぎチェーン鍼灸接骨院の加盟院が、**96院に拡大(10院増)**
- 海外第1号となるほねつぎチェーン鍼灸接骨院が、タイにオープン
- アトラ請求サービスの会員が、**2,300会員を突破(277会員増)**
- HONEY-STYLEの利用院が、**570院を突破(42院増)**

ほねつぎチェーン／加盟院数

- 北海道 : 1
- 東北 : 4
- 関東 : 26
- 中部 : 21
- 近畿 : 9
- 中国 : 14
- 四国 : 4
- 九州・沖縄 : 16
- タイ : 1

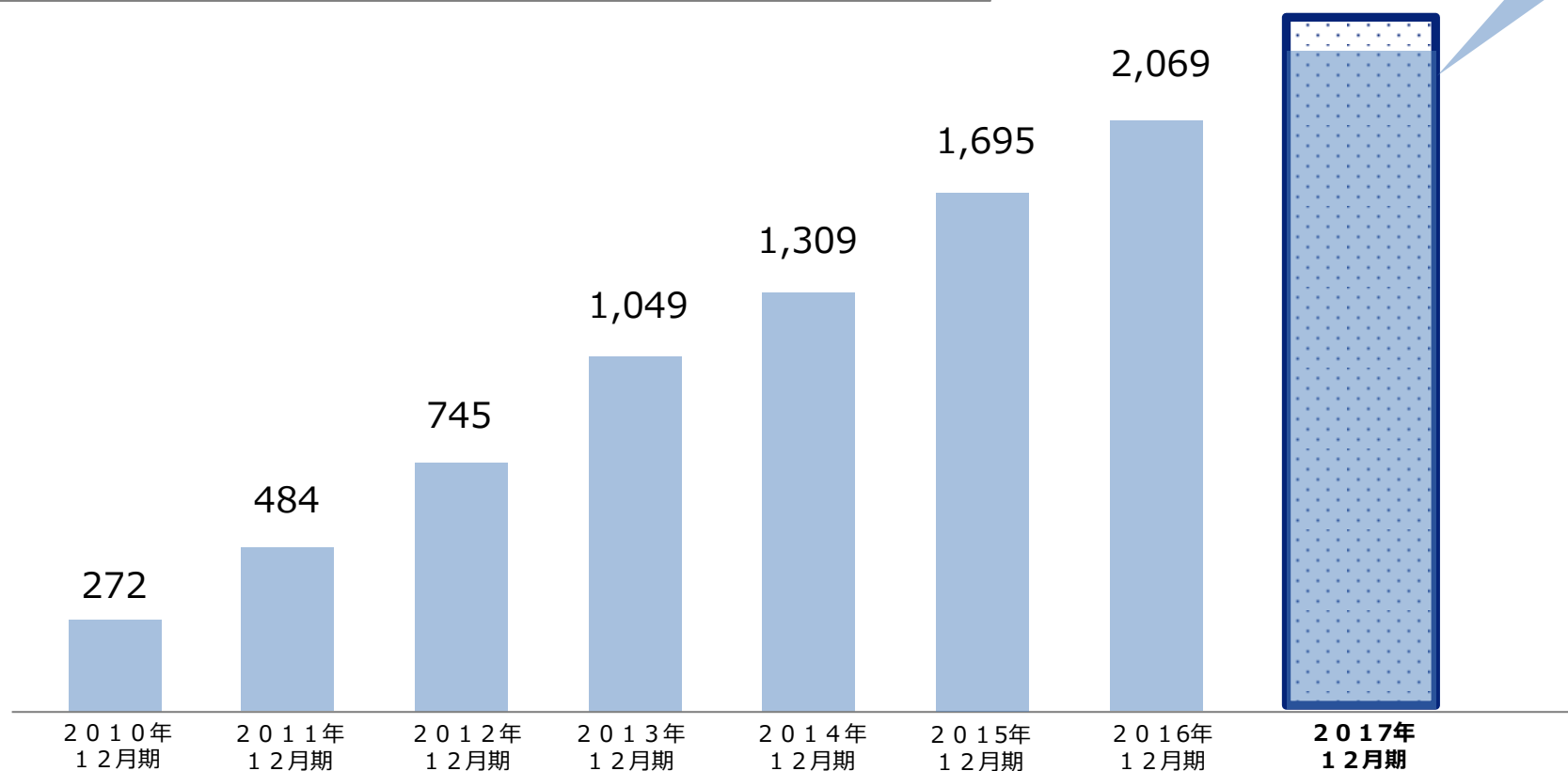
合計 : 96



アトラ請求サービス(A-COMS Basic)／会員数

アトラ請求サービスが選ばれる理由

- 手数料がリーズナブル
- 経営分析ができる
- データがセキュリティの高いサーバーに保管される

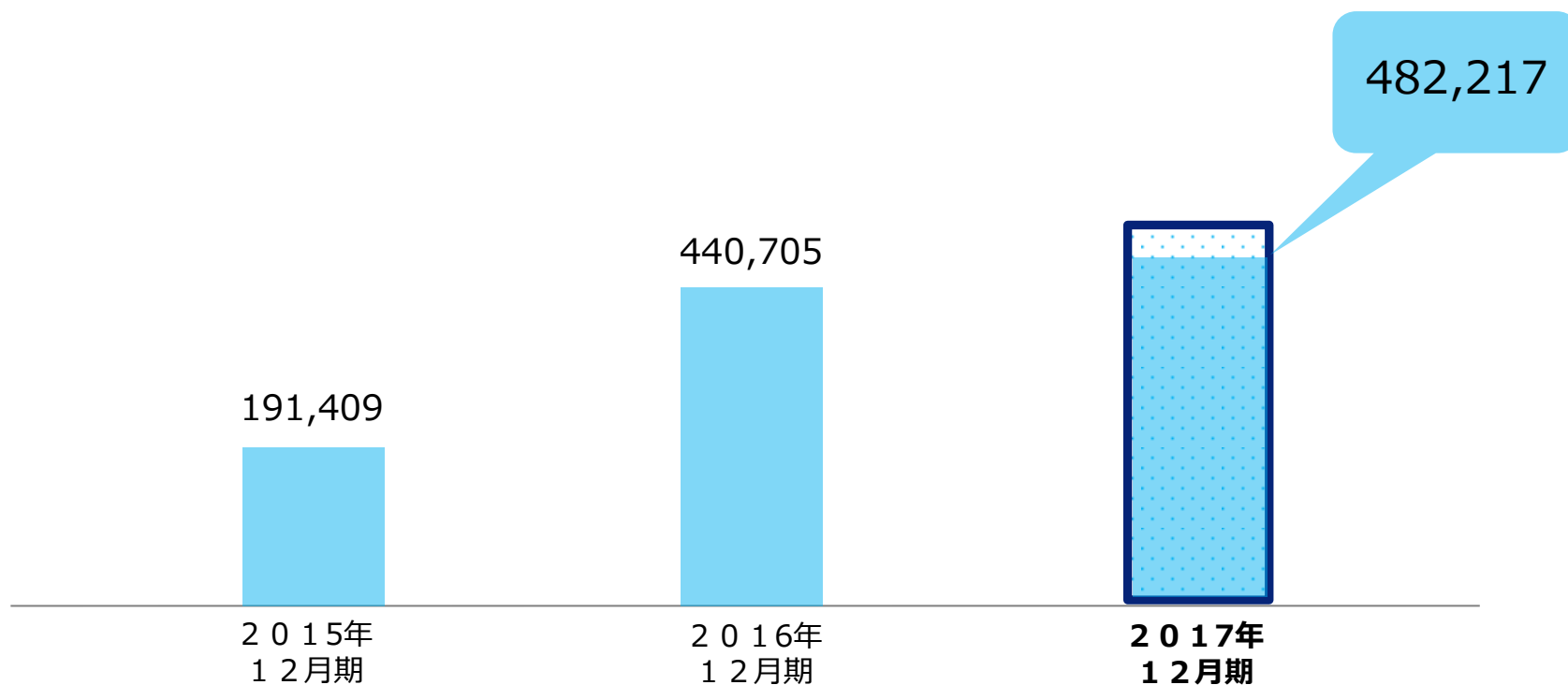


療養費早期現金化サービス融資残高

療養費早期現金化サービス融資残高が伸びている理由

- ・ 鍼灸接骨院業界は資金繰りが課題
- ・ アトラ請求サービス会員のオプションサービス

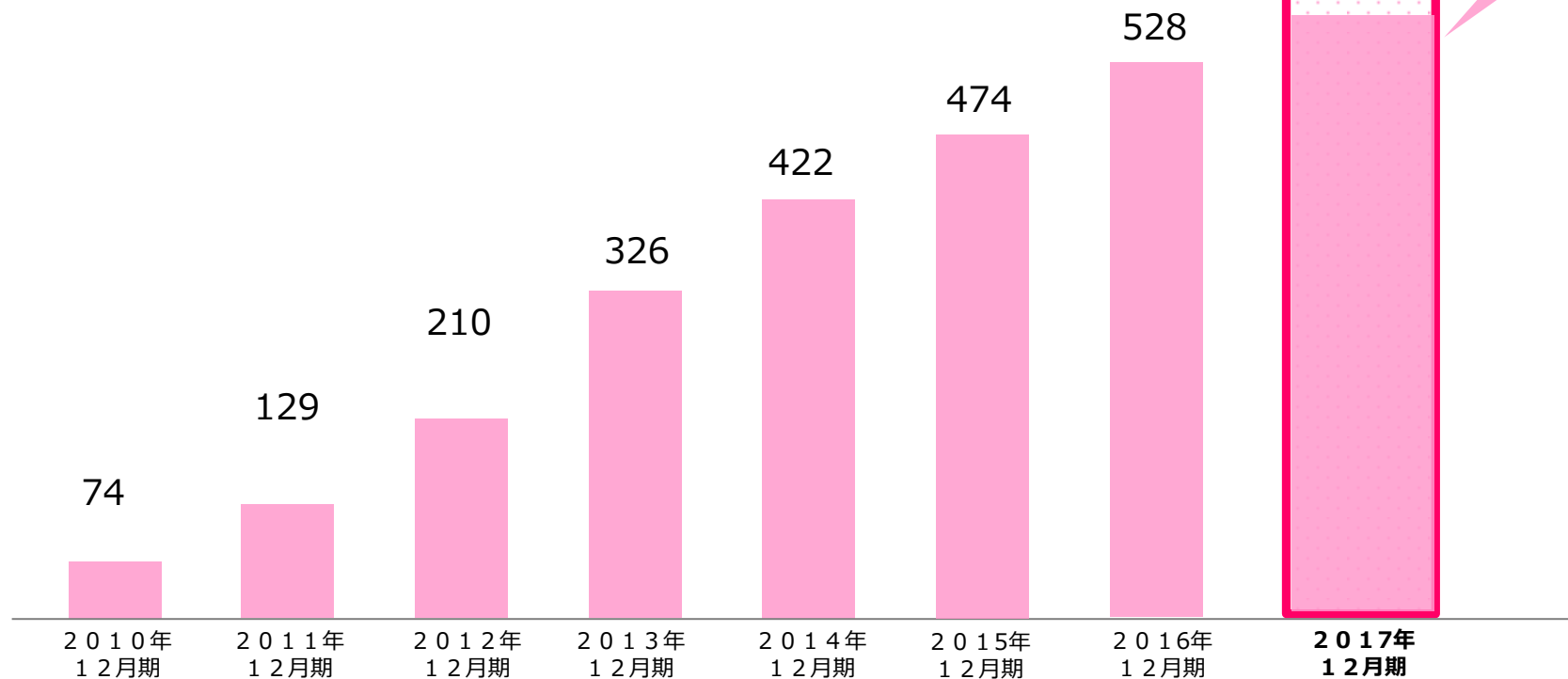
(単位：千円)



HONEY-STYLE／利用院数

HONEY－STYLEが選ばれる理由

- ・ モバイルによる予約システム
- ・ 患者に販売する商品の提供
- ・ ポイントの活用により患者に販売する商品の利益率が向上
- ・ 自費メニューの提供

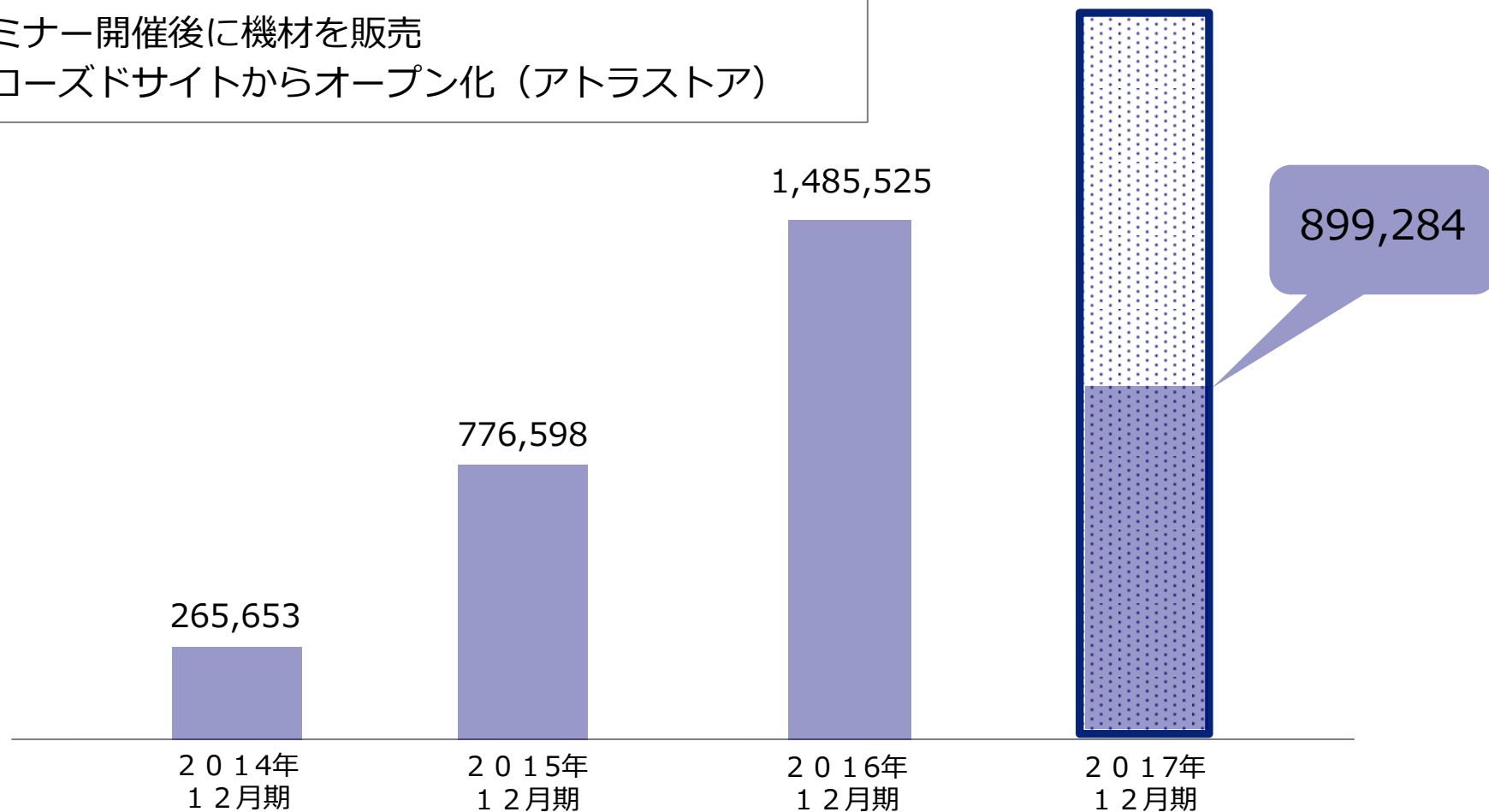


機材、消耗品販売／売上高

機材、消耗品販売が伸びている理由

- 業界で自費施術が拡大している
- セミナー開催後に機材を販売
- クローズドサイトからオープン化（アトラストア）

(単位：千円)



売上高

(単位：千円)

	2016年12月期 第2四半期	2017年12月期 第2四半期	前年同期比
ほねつぎチェーン	440,496	415,633	94.4%
アトラ請求サービス	164,161	179,038	109.1%
HONEY-STYLE	125,866	272,165	216.2%
機材、消耗品販売	701,064	899,284	128.3%
鍼灸接骨院 経営コンサルティング	46,060	34,762	75.5%
介護支援、その他	24,498	51,530	210.3%
計	1,502,146	1,852,415	123.3%

- ・ ほねつぎチェーンが96院、アトラ請求サービスが2,346会員、HONEY-STYLEが570院となりました。
- ・ HONEY-STYLEは、ほねつぎアカデミーにおけるセミナーの売上高が増加いたしました。
- ・ 自費施術に使用する機材の販売が増加いたしました。

損益計算書 当初予算比

(単位：千円)

	当初予算	2017年12月期 第2四半期	当初予算比
売上高	1,954,000	1,852,415	94.8%
営業利益	20,000	130,783	553.9%
経常利益	19,000	142,053	647.6%
四半期純利益	10,000	81,428	714.3%
1株当たり 四半期純利益	1.15円	9.35円	—

- ・ 自費施術の拡大に注力したことにより、セミナーの売上高及び機材、消耗品の販売が増加しました。
- ・ ほねつぎチェーンにおきまして、物件の確保及び国家資格者の採用が想定通り進まず、オープン件数が計画を下回りました。

損益計算書 前年同期比

(単位：千円)

	2016年12月期 第2四半期	2017年12月期 第2四半期	前年同期比
売上高	1,502,146	1,852,415	123.3%
売上総利益	597,442	632,518	105.9%
販売費及び 一般管理費	459,294	501,735	109.2%
営業利益	138,147	130,783	94.7%
経常利益	117,292	142,053	121.1%
四半期純利益	71,235	81,428	114.3%
1株当たり 四半期純利益	9.11円	9.35円	—

- ・前事業年度末に比べ、ほねつぎチェーンの加盟院、アトラ請求サービスの会員、HONEY-STYLEの利用院が増加しました。
- ・自費施術の拡大に注力したことにより、セミナーの売上高及び機材、消耗品の販売が増加しました。
- ・大阪事務所開設に係る費用が発生しました。

貸借対照表

(単位：千円)

	2016年12月期	2017年12月期 第2四半期	増減
流動資産	2,063,149	2,113,000	49,850
固定資産	732,850	1,077,770	344,920
資産合計	2,796,000	3,190,771	394,771
流動負債	1,098,896	1,378,970	280,074
固定負債	218,639	276,830	58,191
負債合計	1,317,535	1,655,801	338,265
純資産合計	1,478,464	1,534,970	56,505
1株当たり 純資産	169.81円	176.04円	—
自己資本比率	52.9%	48.1%	—

- ・商品及び投資有価証券の増加等により、資産が増加しました。
- ・短期借入金が増加等により、負債が増加しました。
- ・四半期純利益の計上等により、純資産が増加しました。

今後の成長について

今後の成長について

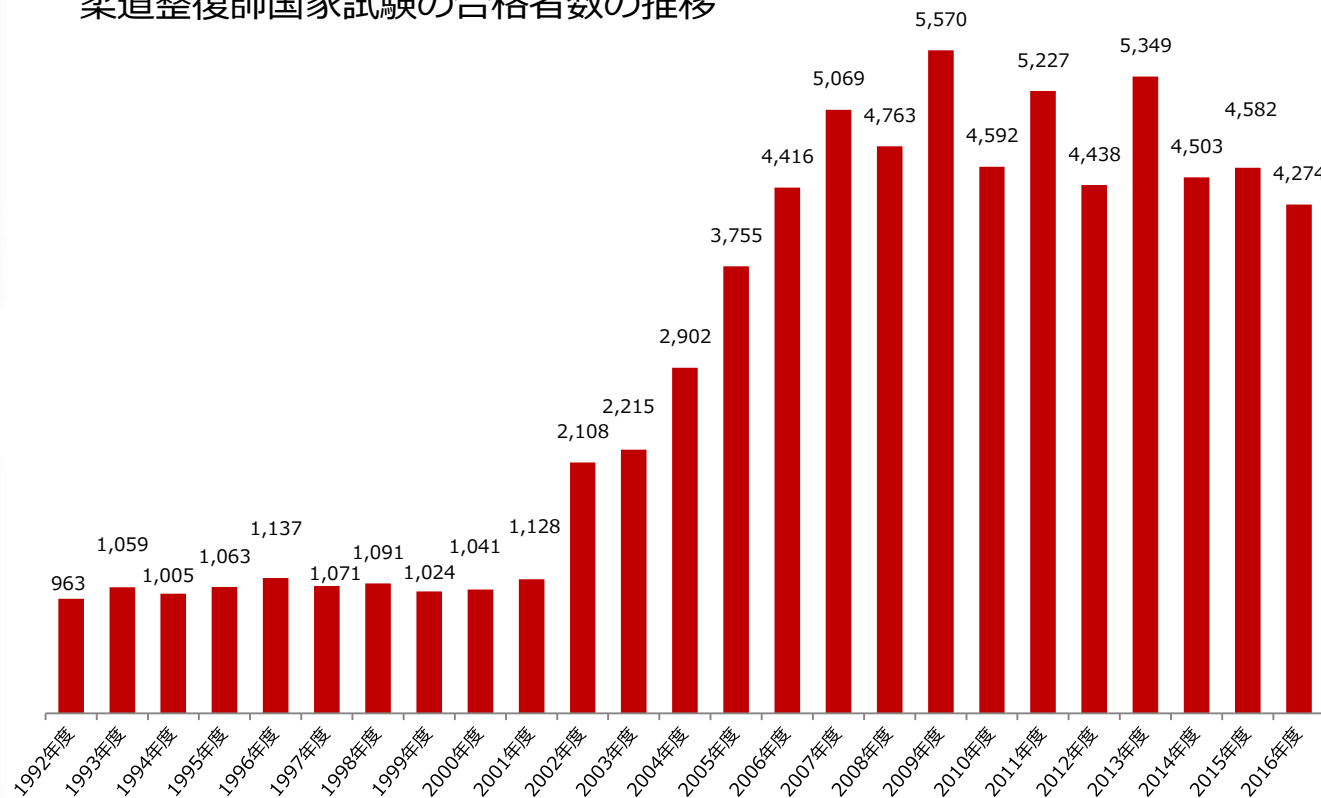
既存事業の成長を継続しながら、新たな領域として介護業界への
機材販売を図り、健康寿命の延伸を目指し成長を実現していく

成長分野	詳細
① ほねつぎチェーンの成長	<ul style="list-style-type: none">・ 店舗のクオリティを維持しながら成長を実現・ 生産性の向上により成長を実現
② I T 支援事業の成長	<ul style="list-style-type: none">・ 新たなコンテンツの開発により成長を実現・ 自費メニューパッケージ販売の拡大
③ 機材販売事業の成長	<ul style="list-style-type: none">・ 自費施術の拡大に向け、セミナー開催から機材販売の拡大を図る・ 新たな領域として介護業界へ機材販売を拡大

柔道整復師国家試験の合格者数の推移



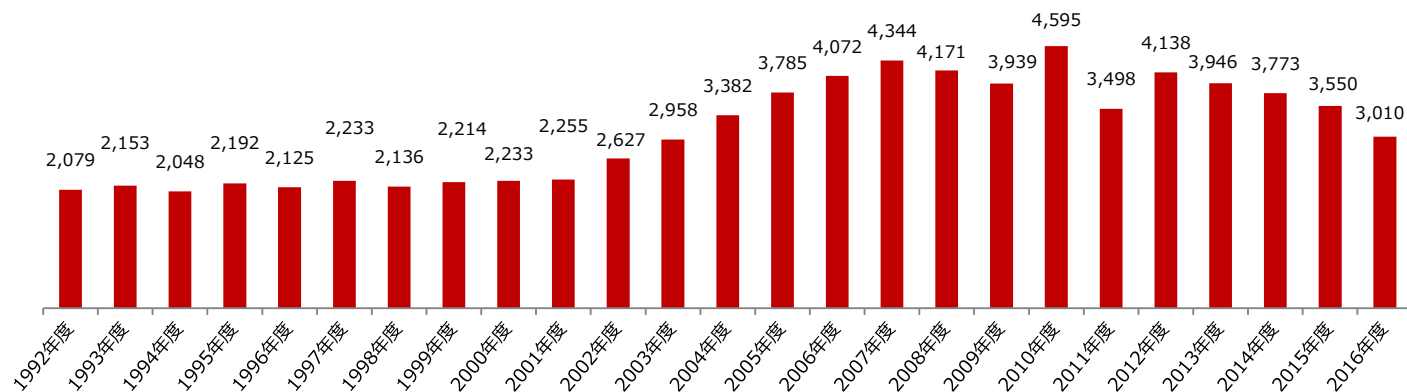
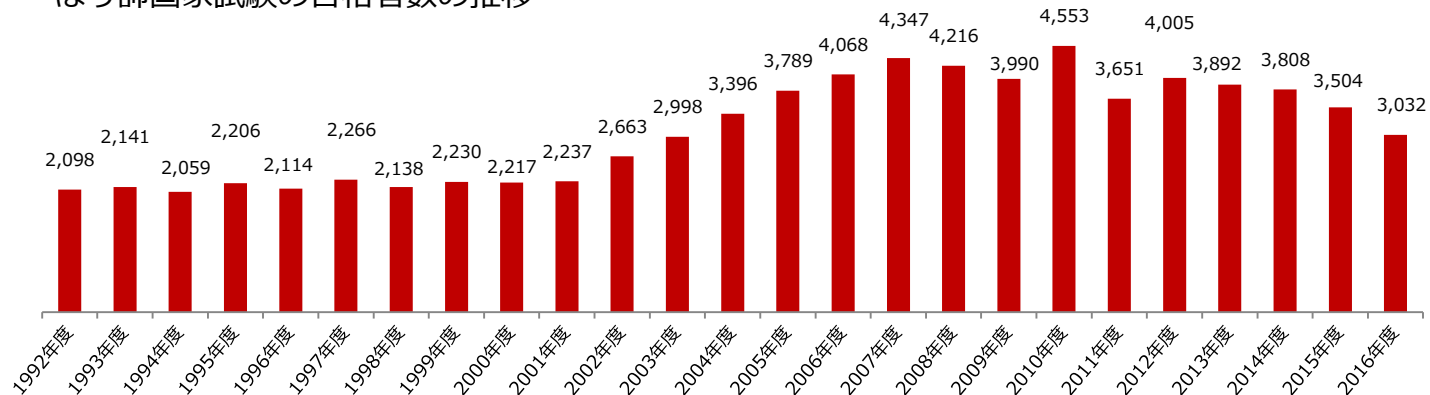
柔道整復師国家試験の合格者数の推移



出所：公益財団法人柔道整復研修試験財団

はり師・きゅう師国家試験の合格者数の推移

はり師国家試験の合格者数の推移

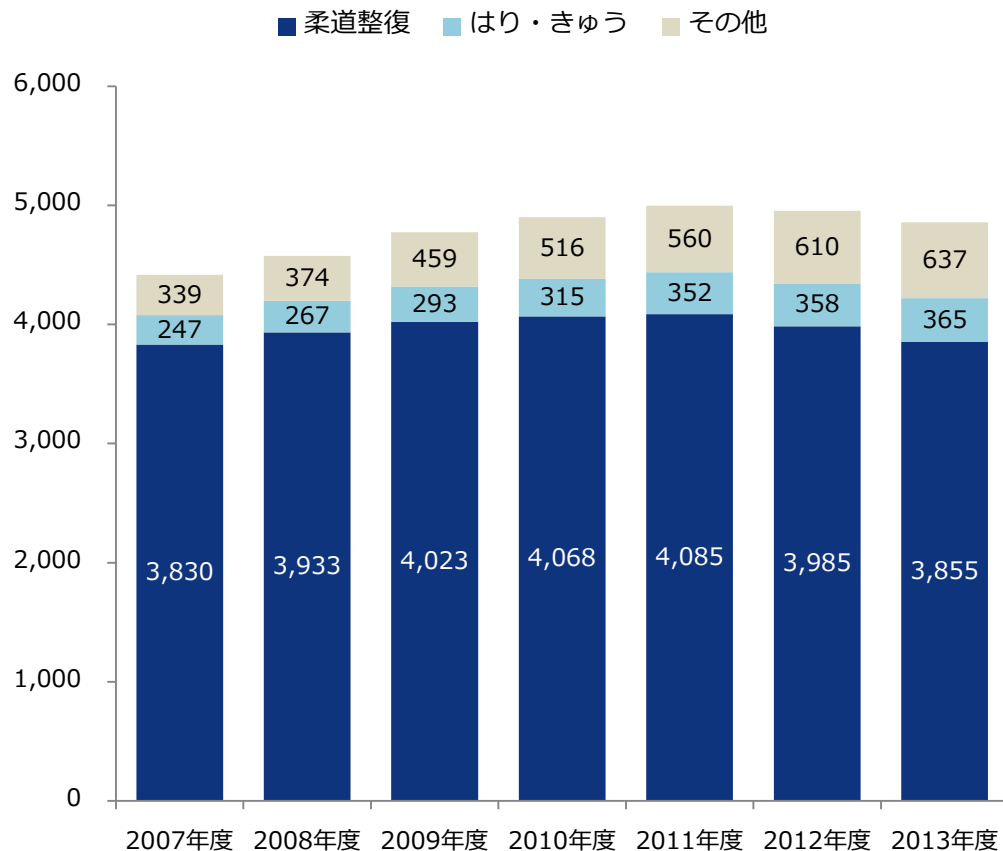


きゅう師国家試験の合格者数の推移

出所：公益財団法人東洋療法研修試験財団

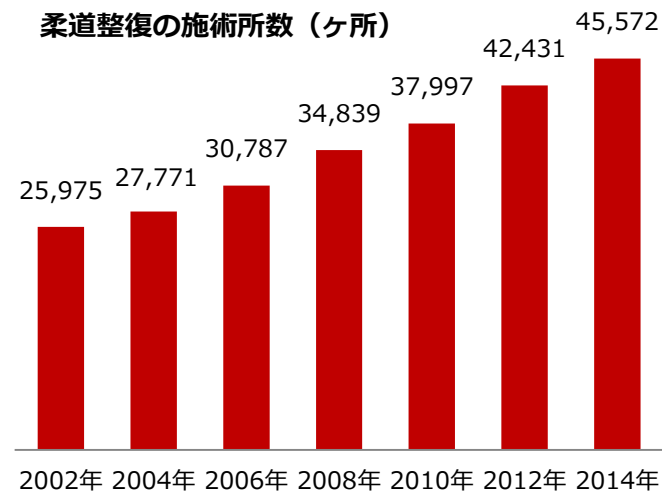
鍼灸接骨院業界における療養費の推移等

鍼灸接骨院業界における療養費の推移（単位：億円）

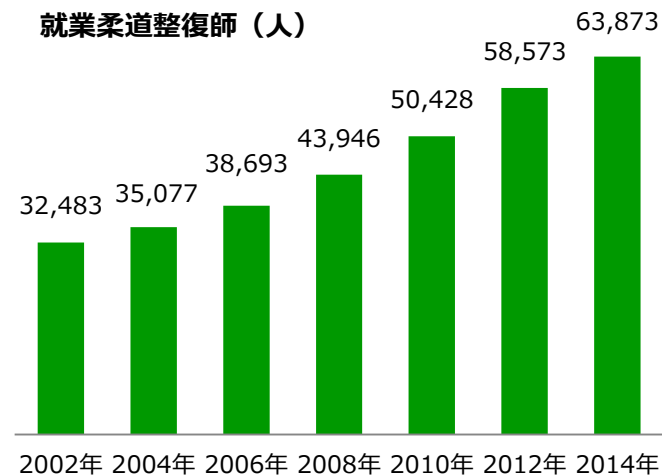


出所) 2009年度までは厚生労働省保険局医療課、
2010～2013年度は厚生労働省保険局調査課とりまとめ推計

柔道整復の施術所数（ヶ所）



就業柔道整復師（人）

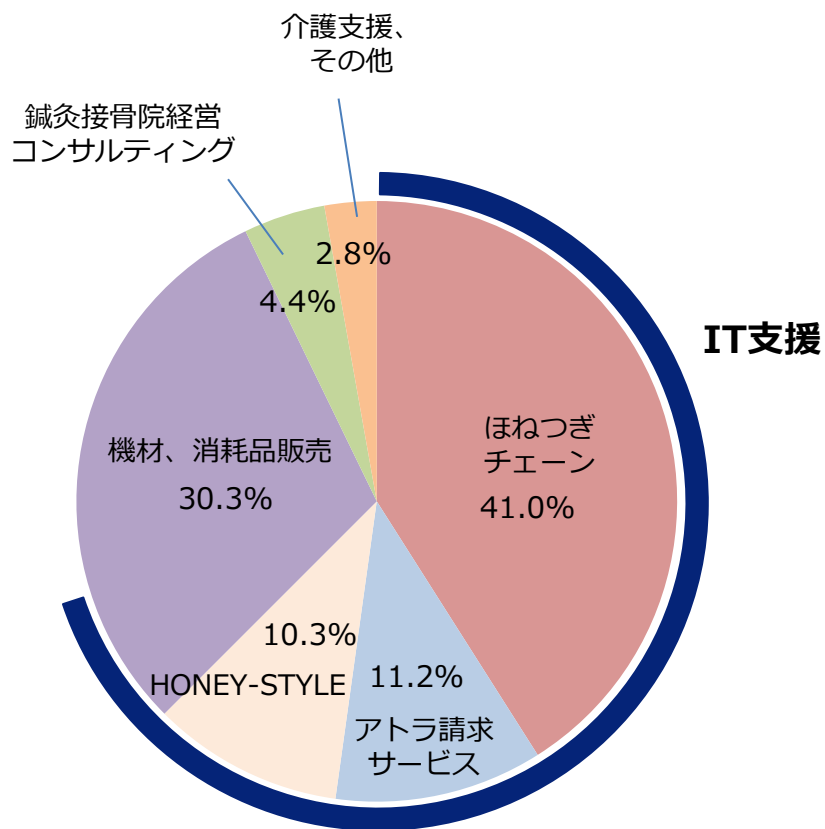


出所) 厚生労働省:2014年衛生行政報告例の概要

支援内容別売上高構成比推移

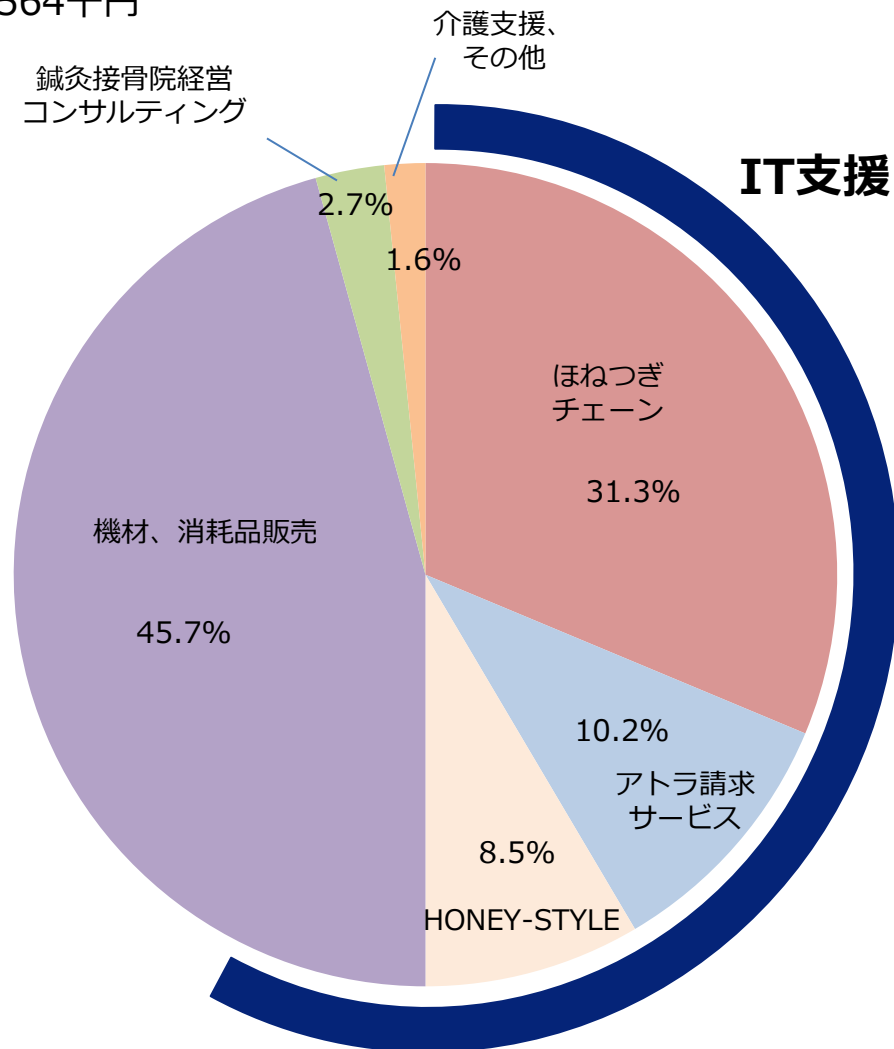
2015年12月期

2,564,070千円



2016年12月期

3,251,564千円



今後の成長 1 自費施術の拡大に向け、セミナーを開催し、機材販売を拡大する



情報紙
全国 約48,000院



接骨院・鍼灸院

ほねつぎアカデミーWEB会員
(累計8,608人：2017.6月末)



HONEY-STYLE

アトラ請求サービス

記事やセミナーで紹介

機材、消耗品



今後の成長 2-1 新たなターゲットとして介護業界にテスト導入

現在国内10ヶ所の施設で複合高周波EMSのテスト導入を開始しました。

介護業界においても、複合高周波EMSエクスケアPROⅢの独占販売権を取得しています。



特別養護老人ホーム 百年の里
社会福祉法人 成仁会



地域密着型介護老人福祉施設
蔵ハウス大船渡

(研修風景)



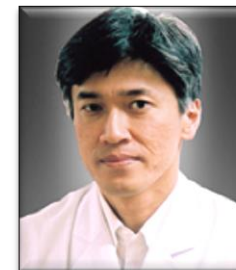
特別養護老人ホーム 成仁杜の里仙台
社会福祉法人 杜の里福祉会

今後の成長 2-2 複合高周波EMSによる誤嚥性肺炎の改善

最新情報：治験成果 鹿児島大学 横山 幸三 教授
認知症の改善 誤嚥性肺炎の改善（嚥下障害）

国立療養所敬愛園

鹿児島第一医療リハビリ専門学校言語聴覚科



横山 幸三 教授

高周波電気治療の使用経験の報告

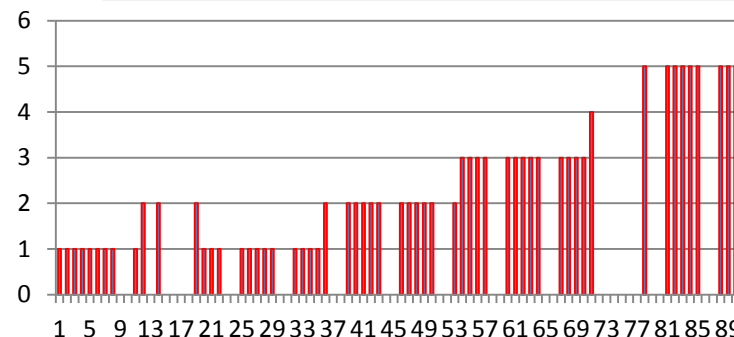
誤嚥性肺炎が消失し、口から食事ができるようになりました。
認知症患者ですが、コミュニケーションもとれるよう
になりました。現在3人の患者に使用しています。

横山 幸三

FOIS(嚥下評価)(Functional Oral Intake Scale)

Level 1:	経口摂取なし。
Level 2:	補助栄養に依存。少量の経口摂取を試みるのみ。
Level 3:	補助栄養に依存しているが、継続的に食事や飲み物を経口摂取している。
Level 4:	一種類の食形態のみ。全ての栄養・水分を経口で摂取。
Level 5:	複数の食形態。全ての栄養・水分を経口で摂取。ただし、特別な準備や代償法が必要。
Level 6:	特別な準備なく複数の食形態。全ての栄養・水分を経口で摂取。ただし、特定の食べ物は食べられない。
Level 7:	正常。

療養所での診察、治療



ArTra

アトラ株式会社

東証第一部 6029

<http://www.artra-group.co.jp/>

大阪府大阪市西区立売堀4丁目6番9号 大嘉ビル
IR窓口（総務人事部 村澤俊成）06-6533-7622（代表）

免責事項

本資料に掲載されている計画、将来における予想などは作成時点で入手可能な情報に基づく見通しであり、リスク及び不確実性が含まれております。実際の業績は経営環境の変動などによりこれらと異なる可能性があります。また、本資料に掲載されている情報は公開情報から引用したものであり、情報の正確性について保証するものではありません。